



一般財団法人

日本リトルシニア中学硬式野球協会 北海道連盟

旭川北稜球団



第30回春季全道大会 兼 ミズノ旗争奪全道大会 優勝 2022.5.29

硬式野球をやりたい球児たち お待ちしております。

【リトルシニアとは・・・】

一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会は、中学生を対象とした硬式野球チームの組織です。

1972年に日本リトルシニア協会として発足。

「リトルシニア」とは「リトルリーグのお兄さん」という意味で、リトルリーグを終えた選手たちがそのまま中学生になっても硬球を握れる場所、少年野球時代に軟式野球をやってきた選手が高校野球に向けて硬球を握って練習をできる場所としてスタートしました。

- ・北海道連盟(34チーム) ・東北連盟(58チーム) ・関東連盟(199チーム)
- ・信越連盟(45チーム) ・東海連盟(46チーム) ・関西連盟(134チーム)
- ・九州連盟(31チーム) 計547チーム

北海道連盟は34チーム、登録選手数は約1,200人
道内最大の中学硬式野球のステージです。

公式戦は主に、旭川市・滝川市・岩見沢市・江別市野幌・札幌市 を中心とし、実施しています。

試合は7回戦 ・ 2時間制

これを越えて勝敗がつかない場合は「タイブレーク方式」となります。

バット以外は高校野球と同じです。(ボールも高校野球同様です)

2015年度から、「中学生投手の投球制限に関するガイドライン」が導入され、成長期の子供に配慮された取り組みが行われています。

(1日最大90球・連続する2日間で130球以内・他)





【球団名】

旭川北稜球団

(一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会 北海道連盟所属)

【球団役員】

理 事 長：石川 吉博

副理事長：川口 信一 鈴木 文男

理 事：高橋 誠 大内 義和 石川 由美

監 事：木下 亨 高橋 一彦

事務局長：

【活動内容】

硬式野球を通じて少年に健康な体と、協調の精神を育成し規律正しい

明朗な社会人となるよう育成するとともに、少年の国際親善・友愛精神を深め、

あわせて硬式野球の普及及び啓発に努めることを目的とする。

【沿革】

- ・昭和55年 旭川中央リーグとして発足
- ・平成8年10月 旭川中央リーグ解散
- ・平成8年11月 旭川北稜球団 設立
- ・平成10年11月 リトルリーグ部門連盟 脱会
- ・平成16年9月 特定非営利活動法人(NPO)設立
- ・令和 2年3月 特定非営利活動法人(NPO)廃止

【主な実績】

【道内大会】

- ・春季全道大会 優勝1回 準優勝3回
- ・日本選手権北海道大会 優勝5回 準優勝2回
- ・道新スポーツ杯争奪全道大会 準優勝2回
- ・全道選手権大会 優勝7回 準優勝2回
- ・秋季全道大会 新人戦 優勝3回 準優勝3回

【出場大会・全国大会ほか】

- ・平成2年 日本選手権全国大会 ベスト8
- ・平成8年 日本選手権全国大会 ベスト8
- ・平成8年 全国選抜大会 準優勝
- ・平成19年 第13回全国選抜大会 出場
- ・平成19年 東海連盟創立20周年記念全国選抜大会 出場
- ・平成22年 第1回林和男旗杯国際野球大会兼ダイヤモンドカップ 出場
- ・平成25年 東日本大会 出場（山形県）
- ・平成26年 第42回日本選手権全国大会 出場
- ・平成27年 東日本大会 出場（新潟県）
- ・平成29年 東日本大会 出場（北海道）
- ・平成30年 東日本大会 第3位（福島県）
- ・平成31年 全国選抜大会 出場（大阪府）
- ・令和元年 2019ファイターズ・ベースボール・チャンピオンシップ U-15 優勝
- ・令和 3年 マツダボールチャンピオンシップ出場(岩手県)
- ・令和 4年 第28回全国選抜大会 出場(大阪府)
第13回林和男旗杯野球大会 兼
信越連盟創立45周年記念大会 出場(長野県)



第28回全国選抜大会(大阪府)
2022.3.27

【指導スタッフ】

【監督：角井 修】



- ・旭川実業高等学校出身（投手・外野手）
第77回全国高等学校野球選手権大会（甲子園ベスト8）
第50回国民体育大会（高校硬式野球）出場
- ・国際武道大学（投手）
第45回全日本大学選手権大会 ベスト16
第27回明治神宮野球大会出場
第46回全日本大学選手権大会 ベスト16
第47回全日本大学選手権大会出場
第29回明治神宮野球大会出場
第48回全日本大学選手権大会出場
- ・2017年 近一チャレンジャー（少年軟式）コーチ
- ・2018年～2019年 近一チャレンジャー（少年軟式）監督
- ・2020年～2021年 北稜球団コーチ

【コーチ：田中 靖久】



- ・旭川龍谷高等学校出身（内野手）
第65回全国高等学校野球選手権大会出場（甲子園）
第67回全国高等学校野球選手権大会出場（甲子園）
- ・1986年 山陽国策パルプ硬式野球部
（現・日本製紙旭川硬式野球部）13年
- ・北海道東海大旭川 硬式野球部コーチ4年
- ・旭川南高等学校野球部コーチ13年

【コーチ：遠藤 政彦】



- ・旭川実業高等学校出身（外野手）
- ・2015年～2017年 忠和サンダース（少年軟式）コーチ
- ・2018年～2019年 忠和サンダース（少年軟式）監督

【コーチ：朝妻 弘幸】



- ・旭川大学高等学校出身（内野手）
- ・2010年～2015年 神居東ベアース（少年軟式）コーチ

【指導スタッフ】

【 コーチ : 吉田 智哉 】



- ・旭川実業高等学校出身（捕手）
- ・星槎道都大学（捕手）
- 2014年全日本大学野球選手権出場
- 2015年明治神宮野球大会出場
- 2017年明治神宮野球大会出場（全国準優勝）
- ・WEEDしらおい（社会人野球）（捕手）

【 コーチ : 森松 桂一 】



【 コーチ : 弓削 智敬 】



- ・旭川東栄高等学校出身（内野手）
- ・旭川東栄野球少年団（少年軟式）監督、コーチ
- ・旭川西リトルシニアコーチ

【 コーチ : 伊山 大介 】



- ・旭川商業高等学校出身（捕手）
- ・鷹栖野球少年団（少年軟式）監督、コーチ
- ・鷹栖・近一合同チーム（少年軟式）監督、コーチ

【 コーチ : 天谷 敦 】



- ・旭川北高等学校出身（内野手）
- ・富良野球友ライナース（少年軟式）監督
- ・当麻野球少年団（少年軟式）監督、コーチ
- ・旭稜野球少年団（少年軟式）コーチ

【 コーチ : 亀山 泰生 】

【年間のスケジュール】



3月下旬

全国選抜全国大会(大阪府)
※前年の秋季大会新人戦 上位3チームが出場

4月～5月

春季全道大会 兼 ミズノ旗全道大会
※予選リーグ後、決勝トーナメント

※優勝チームは「林和男杯全国大会」出場権
※準優勝チームは「東日本全国大会」出場権
※決勝トーナメントベスト8は「日本選手権北海道大会」ブロックシード

5月～6月

マツダボール旗全道大会
※1・2年生大会
※トーナメント戦

日本選手権北海道大会 兼 道新スポーツ杯夏季全道大会
リトルシニア最大の大会 優勝・準優勝は「神宮へ！」
※予選リーグ後、決勝トーナメント
※順位決定戦あり(6位まで) 様々な全国大会へ

※優勝・準優勝「日本選手権全国大会」「FBC U-15大会」出場権
※優勝「全日本中学野球選手権北海道地区大会ジャイアンツカップ」出場権
※3・4位「林和男旗杯全国大会」出場権
※5・6位「東日本全国大会」出場権

7月

北ガス杯全道大会
※トーナメント戦

林和男旗杯全国大会
※春季大会 優勝チーム出場
※選手権北海道大会 3・4位チーム出場

全日本中学野球選手権北海道地区大会(ジャイアンツカップ)
※選手権北海道大会 優勝チーム出場
※優勝チームは「東京ドーム」
※シニア・ボーイズなど各リーグ代表が激突！

8月

日本選手権全国大会(東京都)
※リトルシニア最大の全国大会
※選手権北海道大会 優勝・準優勝チーム出場(2チーム出場)



東日本全国大会
※春季大会 準優勝チーム出場
※選手権北海道大会 5・6位チーム出場(3チーム出場)



FBC U-15大会
※リトルシニア北海道連盟から2チーム出場



全日本中学野球選手権全国大会(ジャイアンツカップ)東京ドーム
※北海道大会優勝チーム出場
※中学硬式野球日本一決定戦
※シニア・ボーイズなど各リーグ地区代表が激突！

石垣市長杯1年生大会予選会
※1年生大会
※トーナメント戦

【年間のスケジュール】

8月

全道選手権大会 兼 ゼット旗杯全道大会
※3年生最後の大会
※トーナメント戦

9月～10月

秋季全道大会新人戦 兼 麻生自動車学校杯
※上位3チームは、来春 大阪府で行われる全国大会へ出場
※予選リーグ後、決勝トーナメント
※上位4チームは来春の春季全道大会シード権

12月

石垣市長杯1年生大会
※予選会優勝チーム出場



【チーム・年間スケジュール】

- 4月 春季大会から公式戦スタート
- 5月 日本選手権大会壮行会
新入団員歓迎会
- 10月 入団体験会
※入団は年間を通じて随時可能です。
- 11月 11月中旬以降は「各室内練習場」での練習が中心となります。
※ 北稜室内・旭川大学トレーニングセンター・東光防災センター体育館
旭川市内高校室内・比布いちごアリーナ・秩父別室内 など
- 12月 練習納め
- 1月 鏡開き
冬季合宿(国立大雪青少年交流の家)にて合宿
- 3月 春季合宿 (1泊2日程度)





【北稜球団 規約（抜粋）】

【目的】

硬式野球を通じて少年に強健な身体と協調の精神を養成し、規律・正しい明朗な社会人となるように育成するとともに、少年の国際親善・友愛精神を深め、あわせて硬式野球の普及及び啓発に努めることを目的とする。

【活動種類】

- ・学芸、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ・子供の健全育成を図る活動

【事業内容】

- ・日本選手権大会並びに各種北海道選手権大会に参加
- ・国際親善のため海外遠征並びに親善交流試合
- ・リトルシニア野球教室の実施並びに普及、啓発
- ・社会貢献活動への参加支援

【会員】

- ・正会員
目的に賛同して入会した個人及び団体
- ・賛助会員
趣旨に賛同して事業を援助するために入会した個人及び法人

【入会】

- ・会員として入会しようとする者は、入会申込書により理事長に申し込む

【入会金・会費】

- ・会員は入会金及び会費を納入しなければならない
入会金 10,000円
運営費（月会費） 10,000円（6カ月分前納）
既納の入会金、会費及びその他の拠出金品は返納しない

【資格の喪失】

- ・退会届を提出したとき。本人が死亡したとき。
又は会員である団体が消滅したとき。
継続して1年以上会費を滞納したとき。除名されたとき。

【除名】

- ・規約などに違反したとき。球団の名誉を傷つけ、または目的に反する行為をしたとき

【事業年度】

- ・毎年4月1日から翌年3月31日

【費用について】

- ・入会金 10,000円は退団までのスポーツ保険、登録費用などに充当
- ・運営費（月会費）10,000円（兄弟割あり）は野球用具、道内遠征費用（合宿除く）、施設維持費
※球団バス運行時（道内）に別途交通費を頂くことはありません。
- ・合宿、全国大会遠征費用、催事など 別途、父母会と相談の上、予算組みをし必要経費を支出していただきます。
- ・他、個人で準備する試合着などは別途ご案内いたします。



【北稜会(父母会)】

- ・グラウンド・球団バスなどの維持管理
- ・公式戦、練習試合の手伝い
- ・春季、冬季の物品移動
- ・バスの運行
- ・審判員の登録、ご協力
- ・節目行事の規格・運営など
- ・北稜会(父母会会費)
1,500円(6カ月分前納)



旭川北稜球団



旭川北稜球団ホームページ
<https://www.netto.jp/hokuryo/>

北稜球団球場
旭川市東鷹栖1線11号

